

市民がつくる環境都市こまき



# こまき環境広報

編集：こまき環境市民会議

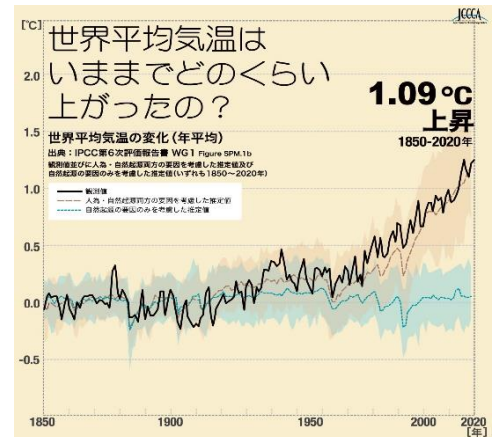
## 脱炭素社会の実現を目指して～今、できること～



### 上昇し続ける世界の平均気温

気候変動に関する政府間パネル（IPCC）の第6次評価報告書によると、世界平均気温は、1850～1900年と比べて、2011～2020年で1.09℃上昇したと言われており、この値は過去と比べても前例のないものとされています。

世界平均気温の変化→

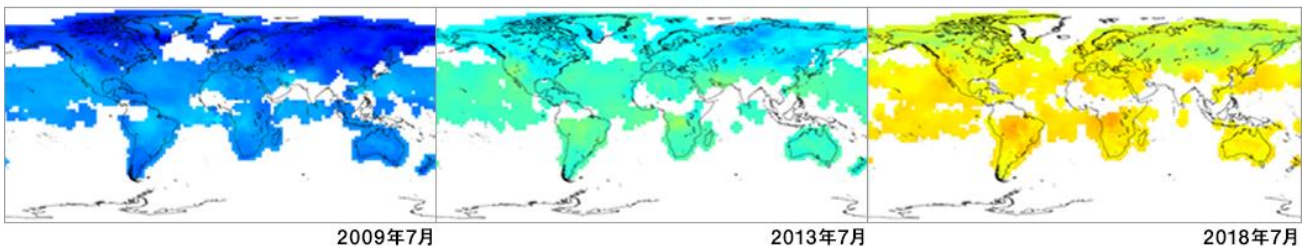
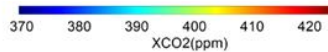


出典：全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト



### 増加し続ける二酸化炭素濃度

産業革命以来、人間は石油や石炭などの化石燃料を燃やしてエネルギーを取り出し、経済を成長させてきました。その結果、大気中の二酸化炭素濃度は、産業革命前に比べて40%も増加し、温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」(GOSAT)の観測でも、増加傾向が見られます。

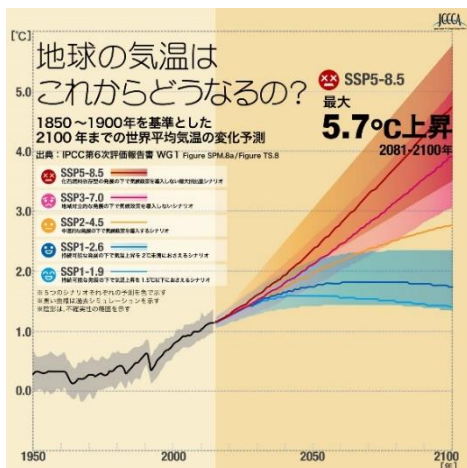


↑ GOSAT による世界の二酸化炭素濃度分布観測結果

原初データの提供：JAXA/NIES/MOE



### 今後の地球はどうなるの？



IPCC 第6次評価報告書の気温の将来予測では、今後、地球温暖化対策を進めた場合や何もしなかった場合など、5つのシナリオを予測しています。

左の図のうち、赤いラインが最悪のパターンとなり、このまま石油や石炭などの化石燃料に依存し、地球温暖化対策を進めないシナリオでは、2100年までに世界の平均気温は最大5.7℃上昇すると予測されています。

←1950～2100年までの気温変化(観測と予測)

出典：全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト



# 二酸化炭素を減らす、環境にやさしいアクションを始めよう！

二酸化炭素を削減するために、様々な分野で取り組むことが求められています。環境省では、「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動(デコ活※)」として家庭でできる具体的な取組を紹介しています。できることから環境にやさしいアクションを始めましょう！

※「デコ活」とは…脱炭素の実現に向け、将来の豊かな全体像や絵姿を紹介し、国民の行動変容・ライフスタイル転換を強力に後押しするための新しい国民運動です。

分類	アクション		お得な補足情報
まずはここから	住	デ 電気も省エネ 断熱住宅 (電気代をおさえる断熱省エネ住宅に住む)	・断熱リフォームで生活が快適になるとともに、冷暖房費の抑制に！ ・国の補助金を活用！
	住	コ こだわる楽しさ エコグッズ (LED・省エネ家電などを選ぶ)	・照明を LED に買い替えて電気代が約 2,900 円/年お得に！ ・省エネ家電(エアコン及び冷蔵庫)に買い替えて電気代が約 18,800 円/年お得に！
	食	カ 感謝の心 食べ残しゼロ (食品の食べ切り、食材の使い切り)	・食品ロス削減で日々の食費が約 8,900 円/年節約に！
	職	ツ つながるオフィス テレワーク (どこでもつながれば、そこが仕事場に)	・通勤時間を団らんや趣味の時間に！
ひとりでCO2が下がる	住	高効率の給湯器、節水できる機器を選ぶ	・高効率給湯器の利用で、給湯器の光熱費が約 1/3 に！
	移	環境にやさしい次世代自動車を選ぶ	・車種によっては、災害時の電源として活用も可能に！
	住	太陽光発電など、再生可能エネルギーを取り入れる	・災害時にも電気の使用が可能に！
みんなで実践	衣	クールビズ・ウォームビズ、サステナブルファッションに取り組む	・冷暖房設定温度の見直しで約 3,900 円/年お得に！
	住	ごみはできるだけ減らし、資源としてきちんと分別・再利用する	・有料ごみ袋代の使用量削減、マイボトル活用による飲み物代が節約に！
	食	地元産の旬の食材を積極的に選ぶ	・新鮮で安心な食材で健康的な食生活をしながら地域にも貢献！
	移	できるだけ公共交通・自転車・徒歩で移動する	・近距離通勤を自転車や徒歩に切り替えることでガソリン代の節約に！ ・通勤手段の見直しで健康増進！
	買	はかり売りを利用するなど、好きなものを必要な分だけ買う	・容器包装を減らしつつ、いろんな種類をお試しできる！
	住	宅配便は一度で受け取る	・配達日時の指定等の活用で、自分の時間を有意義に！

## 環境フェア を開催します！

- ◇日時：令和6年11月16日(土)10時～15時
- ◇場所：中央図書館(イベントスペース)・にぎわい広場
- ◇内容：ヒノキの丸太切り、マイバッグ作りの体験や、川の生きものの展示などを行います



・・・会員のつぶやき・・・

地球温暖化は人間が便利な生活を求めた結果ではないでしょうか。一人ひとりが環境に負荷をかけない生活を心がけ、地球にやさしい行動することができれば、未来も少しずつ変わるのでは…